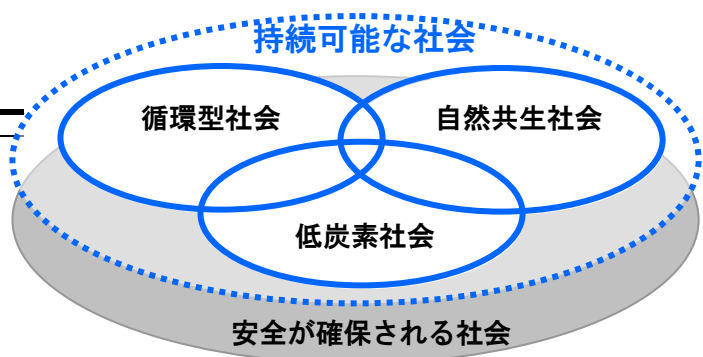


## 資料2 国・県の環境基本計画の概要

※国の環境基本計画(第一次:H6年、第二次:H12年、第三次:H16年)

### 第四次環境基本計画 H24.4月 計画期間: H24年度～(概ね5年で見直し、変更)



#### 目指すべき持続可能な社会の姿

- 低炭素・循環・自然共生の各分野を統合的に達成
- その基盤として、「安全」を確保

#### 持続可能な社会を実現する上での重視すべき方向(今後の環境政策の展開の方向)

- ① 政策領域の統合による持続可能な社会の構築(環境・経済・社会、環境政策分野間の連携)
- ② 国際情勢に的確に対応した戦略をもった取組の強化(国益と地球益の双方の視点)
- ③ 持続可能な社会の基盤となる国土・自然の維持・形成
- ④ 地域をはじめ様々な場における多様な主体による行動と参画・協働の推進

### 9つの優先的に取り組む重点分野

- 1-1. 経済・社会のグリーン化とグリーン・イノベーションの推進
  - ・個人や事業者の環境配慮行動の浸透、環境配慮型商品・サービスの普及により、経済・社会のグリーン化
  - ・技術革新、新たな価値の創出や社会システムの変革を含むグリーン・イノベーションを推進
- 1-2. 国際情勢に的確に対応した戦略的取組の推進
  - ・途上国で増大する環境負荷の低減への支援、公平で実効的な枠組み形成や国際協力への戦略的取組
- 1-3. 持続可能な社会を実現するための地域づくり・人づくり、基盤整備の推進
  - ・森林、農地、河川、都市等の価値の保全・増大と将来世代への継承の考え方の共有化→取り組む社会の構築
  - ・持続可能な地域づくり⇄文化・人材・コミュニティを含む地域資源の活用、担い手育成とネットワークの構築強化
- 1-4. 地球温暖化に関する取組
  - ・2050年までに80%の温室効果ガスの排出削減を目指す
  - ・2013年以降エネルギー政策の見直しと表裏一体で策定する新たな温暖化対策の計画に基づいた施策の推進
- 1-5. 生物多様性の保全及び持続可能な利用に関する取組
  - ・愛知目標の達成に向け、生物多様性の保全と持続可能な利用に向けた我が国としての方向性の明示、取組の推進
  - ・農林水産業の復興により、失われた生物多様性の回復・維持、生態系が有する回復能力の強化→自然の質の向上
  - ・生態系や生息・生育地のつながりに加え、人や文化などのつながりも一体的に捉え、広域的・横断的な取組の推進
- 1-6. 物質循環の確保と循環型社会の構築
  - ・有用な資源の回収・有効活用による資源確保の強化、経済・文化や人と人のつながりに着目した地域循環圏を形成
  - ・災害に強い廃棄物処理体制の構築や有害物質の適正な処理等、安全・安心の観点からの取組を強化
- 1-7. 水環境保全に関する取組
  - ・流域全体を視野に入れ、地域の特性や生物多様性の保全を念頭に、良好な水環境の保全に取り組む
  - ・水環境保全に関する技術と経験を活かし国際的な水問題の解決に貢献。我が国の水関連産業の国際競争力強化
  - ・東日本大震災を踏まえ、災害に強い地域づくりの推進⇄森・里・海の関連を取り戻し、自然共生社会の実現
- 1-8. 大気環境保全に関する取組
  - ・大都市地域における大気汚染や光化学オキシダント、PM2.5及びアスベスト等に対する取組の強化
  - ・騒音、ヒートアイランド現象等の生活環境問題への取組の推進。環境的に持続可能な都市・交通システムの実現
- 1-9. 包括的な化学物質対策の確立と推進のための取組
  - ・環境リスク評価の効率的な推進、化学物質の製造から廃棄・処理までのライフサイクル全体のリスク削減
  - ・安全・安心の推進に向けたリスクコミュニケーションの推進、環境リスクへの理解増進と低減に向けた取組基盤整備

### 震災復興、放射性物質による環境汚染対策

2. 東日本大震災からの復旧・復興に際して環境の面から配慮すべき事項
  - ・被災地の①自立・分散型エネルギー導入等の推進、②広域処理を含む災害廃棄物処理、③失われた生物多様性の回復等
3. 放射性物質による環境汚染からの回復等
  - ① 放射性物質による汚染廃棄物の処理、除染等の取組の実施
  - ② 放射線による人の健康へのリスクの管理及び野生動物への影響の把握、③ 放射性物質による環境汚染への対応検討

(平成27年7月29日環境審議会資料)

※埼玉県環境基本計画(第1次:H8年2月、第2次:H13年3月、第3次:H19年3月策定)

### 埼玉県環境基本計画(第4次)H24.7月 ~持続可能な埼玉の未来を描く~ 計画期間: H24年度～H33年度(10年間) (概ね5年を見直し)

#### 長期的な目標

- I 環境負荷の少ない安心・安全な循環型社会づくり
- II 再生したみどりや川に彩られ、生物の多様性に富んだ自然共生社会づくり
- III 生活の豊かさを実感できるエネルギー消費の少ない低炭素社会づくり
- IV 環境の保全・創造に向けて各主体が取り組む地域社会づくり

環境の負荷の少ない安心・安全な循環型社会づくり  
(生活環境)  
**循環型社会**

再生したみどりや川に彩られ、生物の多様性に富んだ自然共生社会づくり  
**自然共生社会**

生活の豊かさを実感できるエネルギー消費の少ない低炭素社会づくり  
**低炭素社会**

環境の保全・創造に向けて各主体が取り組む地域社会づくり  
**協働社会**

#### 環境の保全と創造に関する施策展開の方向

##### I 環境負荷の少ない安心・安全な循環型社会づくり

施策展開の方向	主な今後の施策
1 大気環境の保全	①工場・事業場に対する規制、指導の実施 ②自動車からの排出削減対策の推進 ③光化学オキシダントやPM2.5対策の推進 ④監視測定の実施
2 公共用水域・地下水及び土壌の汚染防止	①工場・事業場に対する排水規制、指導の実施 ②土壌・地下水汚染対策の推進 ③監視測定の実施
3 化学物質対策の推進	①環境リスクの低減 ②石棉対策の推進 ③ダイオキシン類対策の推進
4 身近な生活環境の保全	①騒音・振動・悪臭対策の推進 事業所における公害防止体制の整備 ③公害苦情・紛争の適正処理の推進
5 水循環の健全化と地盤環境の保全	①水利用の合理化等の推進 地下水の涵養 ③地盤沈下対策の推進
6 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進	①資源の有効利用とごみ減量化の推進 ②廃棄物の適正処理とリサイクルのための施設整備 ③廃棄物処理の技術の向上と安全の確保 ④循環型社会を支える人づくり

##### II 再生したみどりや川に彩られ、生物の多様性に富んだ自然共生社会づくり

施策展開の方向	主な今後の施策
7 河川等の保全と再生	①河川等の水質保全 ②川の再生の推進
8 緑の保全と再生	①身近な緑の保全の推進 ②身近な緑の再生(創出)の推進 ③緑の保全・再生のための財源対策 ④緑の保全・創造のための県民運動の推進
9 森林の整備と保全	①適正な森林整備と保全の推進 ②県民参加の森林づくりの推進 ③県産木材の利用促進及び率先活用
10 生物多様性の保全	①生物多様性保全の全県展開 ②希少野生動物保護蔵書の推進 ③野生鳥獣の適正な保護管理 ④侵略的外来生物の計画的防除

##### III 生活の豊かさを実感できるエネルギー消費の少ない低炭素社会づくり

施策展開の方向	主な今後の施策
11 地球温暖化対策の総合的推進	①低炭素で活力ある産業社会の構築 ②埼玉エコタウンの推進 ③低炭素ビジネススタイル・ライフスタイルへの転換 ④低炭素社会に向けた環境学習の推進 ⑤地域における地球温暖化への適応 ⑥適正な森林整備と保全の推進(再掲9-①)
12 ヒートアイランド対策の推進	①人工排熱の抑制対策の推進 ②身近な緑の保全の推進(再掲8-①) ③身近な緑の再生(創出)の推進(再掲8-②)
13 再生可能エネルギーの活用	①再生可能エネルギー利用の飛躍的な普及拡大 ②太陽エネルギーの導入促進 ③バイオマスエネルギーの導入促進 ④埼玉エコタウンの推進(再掲11-②)
14 環境に配慮した交通の実現	①次世代自動車の普及促進 ②運輸・物流の低炭素化 ③エコドライブの普及啓発

##### IV 環境の保全・創造に向けて各主体が取り組む地域社会づくり

施策展開の方向	主な今後の施策
15 環境に配慮した産業・地域づくり	①環境ビジネスの振興 ②事業活動における環境負荷軽減活動の推進 ③環境に配慮した農業の推進 ④再生可能エネルギーの活用と環境負荷の軽減に寄与する産業の集積促進 ⑤環境影響評価制度の推進 ⑥グリーン・ツーリズムの推進 ⑦歴史・文化的環境と景観の保全
16 連携・協働による取組の拡大	①県民による自然保全活動の推進(再掲10) ②地域が主体となった環境保全活動の推進(再掲7,8) ③企業、学校、市町村と連携した環境保全への取組の推進 ④広域的な連携の推進
17 環境を守り育てる次世代の人材育成	①環境学習の機会の増大 ②自然とのふれあいの増進(再掲10)
18 環境科学・技術の振興と国際協力の推進	①環境情報の収集および提供 ②産学官と交流及び連携した共同研究の推進 ③環境科学の振興 ④海外の研究機関等との共同研究、人的交流の推進 ⑤環境技術の提供による国際貢献

##### ○ 放射性物質による環境汚染への対応

国の動向に注視・放射性物質汚染対策特措法に基づく対応を図る/監視及び測定体制の強化、除染等による放射線量の低減化